## からのつづき

宮城県仙台市 行表彰を受けて

田 力男



を頂き、心より感謝をし です。私は三十数年前に です。私は三十数年前に 防犯隊に入隊しました。 最初は、子供会の夏祭り の手造り神輿の先導をし ました。 その後、町内の会場へ その後、町内の会場へ その後、町内の会場へ その後は町内の会場へ です。その後は です。その後は です。私は三十数年前に をしました。 その後、町内の会場へ を間の駐した。 です。その後は

内防犯隊員と一緒に夜間 る時は自転車のルール違 る時は自転車のルール違 その後、青色パトロール その後、青色パトロール でを警察署より勧められ 地域の人達と毎月第二 地域の人達と毎月第二 地域の人達と毎月第二 での他学校の見守りを その他学校の見守りを を受け取れるよう立ち に受け取れるよう立ち に受け取れるよう立ち に受け取れるよう立ち

に受け取れるよう立ち このような仕事を地域 のために続けて行きたい と思います。春には春の を選安全出発式に参加し、 交通安全出発式に参加し、 で道路の車、 大の横断を見守っています。その他防災訓練で活

ス

るい

支部だ

よ

り

で守ろう

域の交通安

全

岩手県支部

=

ユ

### 石川 県金沢支部

和三年が

から れ

(1958) 年まで和三年から昭和三-

を展別し、公 りしり住

<sup>起え、昭和五十一た結果、この危機が心な保存運動を</sup>

すぐさま立

動金沢ブロック協議会の で、十一月二十六日(日) で、十一月二十六日(日) で、十一月二十六日(日) を主催のながまちフェス タ会場(青少年団体のイ がニュース)・八十周年 記念誌資料を展示しました。 明るい社会づくり運 かニュース)・八十周年

# 

## 祝賀会を開催 定期総会と 東京都練馬支部

で行

イベント等の展示しまし

ふる里自

でじが便Rル用れ京三 で運ばれてきて丸瀬布で 関鉄道(建設費・維持費 ルの幅は762mm)で軽 展は1067mm)で軽 が安い旅客用鉄道)と同 が安い旅客用鉄道)と同 です。部品のまま鉄道 に東 「雨宮21号」は、昭和

北海道遠紋地区支部 北海道遺産森林鉄道蒸気機関車 『雨宮21号』

年間運行されましたが、 その後ディーゼル機関車が丸瀬布の森林鉄道に配 で消車)と呼ばれて親し を消しました。昭和三十六 (1961)年にさよなら 運行を行い、昭和三十六 (1963)年には丸瀬布 と津別を最後に北海道に と津別を最後に北海道に を消しました。昭和三十六 にや林業資料として群場 にある林野庁の林業 保化センター(国の施 設)への移管等二度の危 機がありました。しか

<sup>©</sup>彌、橫堀邦去 今野郷視、佐 紋地区支部) 大野英子、 e)加賀孝一、 島山· 高 ・ 大、水戸・ 修 佐藤正 大原 美 原 ( ) 藤 落 **宇** 大 興 鶴

名

新

夫、稲葉豊、佐藤進(高 時支部)川寄實、黒石智 恵子、清水賢次、園部薫、 高田英彦、長井宗市、中 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤間一夫、丸山 野隆司、藤田子、南野隆司、田 東区支部)河原啓介、田 中佐知子、寺田晃、林桂 中佐知子、岩崎巖、大舘浩一、 夫晴恵美 孝司、 口 美、 ダクト佐藤義 子、 クト佐藤義晴、玉木株式会社エム・プ 相澤友之、 奇實、黒石智 及之、萩原秀 及之、萩原秀 日田川リウ、前田 々木 プ 木

林鉄道蒸気機関車は初め林鉄道蒸気機関車「雨宮21号」は、これからも遠軽町民は、これからも遠軽町民は、これからも遠軽町民が、これからも遠軽町民が、これからも遠軽町民が、これからも遠軽町民が、これがらもったりである。 善行会の皆をがいる森」を訪れるたくさんの森」を訪れるたくさんのない。 善にない。 本は、これがられば、これがられば、これがられば、これがられば、これがられば、これがられば、これがられば、これがいるない。 動態保存されている森 番目に認定されました。 念物として北海道内十五 え物として北海道内十五 ご家族連れで是非おいで ください。 お待ちして



支部)藤原忠興、松尾昌 樹、長瀬和徳、氏家清一 樹、長瀬和徳、氏家清一 梅原雄蔵、安本朋子、山 旧剛史 (山梨県甲府支部) 堤勝弥、大木和朗、雨宮 康裕、望月正美、中込正 男 (金沢支部) 野村勇一、 中島一夫、若林茂樹、宮 中島一夫、若林茂樹、宮 中島一夫、若林茂樹、宮 中島一夫、若林茂樹、宮 太田勇造、鹿酒井信治 (愛 生、中川良昭、清水和子 **岡県北九州支部**)岩本信 大橋拾子、西田親廣(**福** 谷口: 広田智孝、鴨川博明、木 県筑後支部)江 名子勝德 成二十九年七月末日迄(平成二十九年四月~平 史 (**大阪府支部**) (佐世保支部) 平本久男、 後支部)江﨑豊子、修、筏谷勝義(福岡 上 坂野雅